証券コード●4559

健康づくりは幸せづくり

Making Health
is making happiness

第67期

中間株主通信

2020年4月1日～2020年9月30日

Contents

株主の皆様へ……P.1
営業の概況（連結）……P.3
通期の見通し／研究開発の状況……P.5
研究開発パイプライン……P.6
株主様ご優待のお知らせ……P.7
財務諸表（連結）……P.8
会社情報……P.9
株式情報……P.10
株主メモ

ゼリア新薬
ZERIA

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになられた方々、ご遺族の皆様に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。

代表取締役会長兼CEO
伊部幸顕

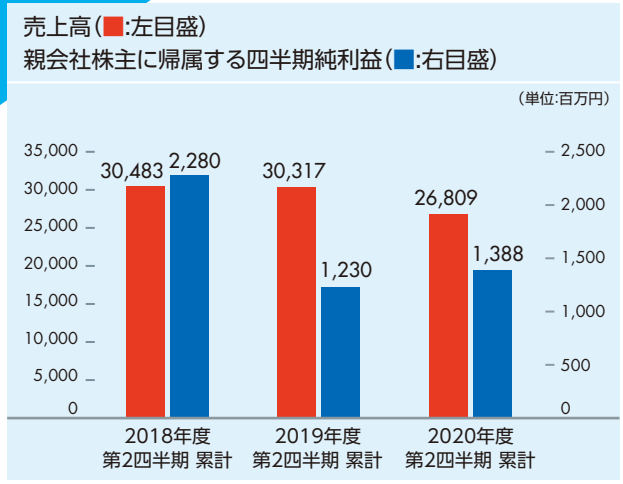
代表取締役社長兼COO
伊部 亮弘

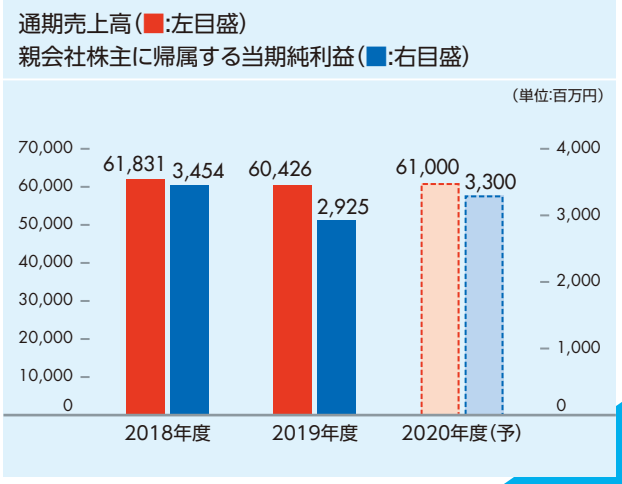
新型コロナウイルス感染症への取り組みについて

新型コロナウイルス感染症に対する当社の対応としましては、従業員および取引先・関係者への感染防止対策をはじめ、製品の安定供給体制の維持に取り組んでまいりました。これまでのところ、製品供給につきましては、海外の一部の国において流通遅延が発生したものの、国内外ともに大きな影響は出ておりません。引き続き、状況の変化を注視し、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでまいります。

第67期中間期決算の概要

当第2四半期連結累計期間の売上高は、268億9百万円（前年同四半期比11.6％減）となりました。利益につきましては、営業利益15億98百万円（前年同四半期比8.1％減）、スイスフラン高の進行による為替差損の発生により、経常利益13億7百万円（前年同四半期比19.7％減）となりました。なお、特別利益として債務取崩益を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億88百万円（前年同四半期比12.9％増）となりました。





医療用医薬品事業

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール」につきましては、国内市場では、競合品や後発品の影響に加え、2019年10月と2020年4月の2度にわたる薬価改定の影響を受けたものの、2020年3月末に協和キリン株式会社との販売提携を終了し、2020年4月以降に当社単独販売となったこともあり、売上は前年同四半期を上回る結果となりました。また、海外市場においても、引き続きイギリス、北欧などの国々で売上が拡大いたしました。一方、炎症性腸疾患（IBD）治療剤「エントコート」（国内販売名:「ゼンタコート」）につきましては、一部の国では堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響による出荷遅延などもあり、全体としては苦戦いたしました。機能性ディスペプシア治療剤「アコファイド」につきましては、引き続き内視鏡実施医療機関を中心に潜在的な機能性ディスペプシア患者の掘り起しに努めておりますが、新型コロナウイルス感染拡大下での受診抑制などの影響により苦戦いたしました。

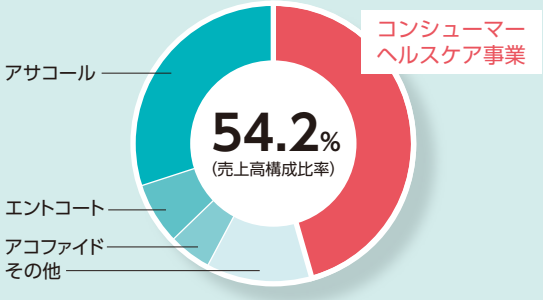
なお、2020年9月に鉄欠乏性貧血治療剤「フェインジェクト静注500mg」を発売いたしました。本剤が鉄欠乏性貧血治療の新たな選択肢として、患者様に貢献できるものと期待しております。

これらの結果、当事業の売上高は、144億94百万円（前年同四半期比7.6%減）となりました。

売上高

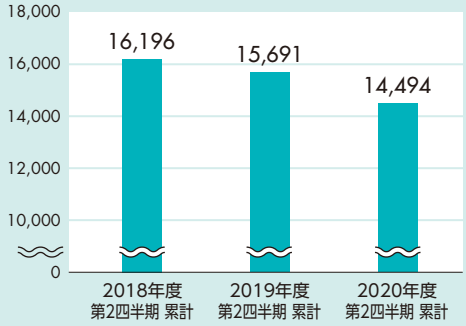
144億94百万円 ▶ 前年同四半期比 7.6%減

主要製品売上高



アサコール	79.8億円
エントコート	18.9億円
アコファイド	13.4億円

医療用医薬品事業連結売上高（単位:百万円）



コンシューマーヘルスケア事業

殺菌消毒薬などの衛生用品につきましては売上が伸長いたしましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛措置やインバウンド需要の減少、他社製品との競合激化などにより、主力製品である「ヘパリーゼ群」や「コンドロイチン群」をはじめとして、全体としては苦戦を余儀なくされました。

なお、当第2四半期連結累計期間に、「コンドロアミノCa錠」、「プレバリンマイケア」などの販売を開始いたしました。引き続き市場ニーズに沿う製品の拡充に努めてまいります。

これらの結果、当事業の売上高は、122億37百万円(前年同四半期比15.9%減)となりました。

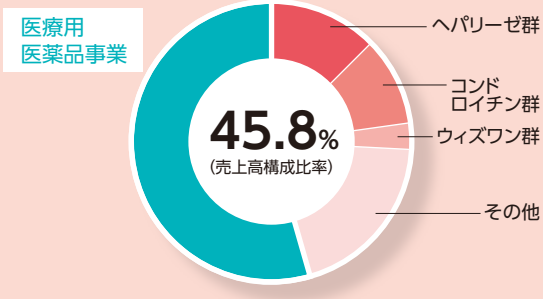
OTC医薬品

ヘパリーゼ®Wシリーズ

売上高

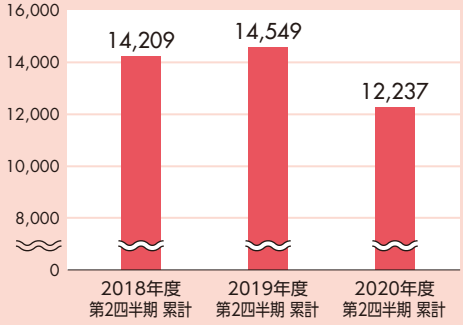
122億37百万円 前年同四半期比 15.9%減

主要製品売上高



ヘパリーゼ群	33.5億円
コンドロイチン群	27.7億円
ウィズワン群	7.8億円

コンシューマーヘルスケア事業連結売上高(単位:百万円)



通期の見通し／研究開発の状況

通期の見通し

新型コロナウイルス感染症は、感染者数が再び増加に転じるなど、感染拡大の終息が見通せない状況にあります。国内の経済活動や社会活動は徐々に回復がみられるものの、経済の先行きは不透明感が強い状況が継続しています。

このような状況下、医療用医薬品事業におきましては、上期に苦戦した「エントコート」は、カナダなどに向けた出荷が再開してすでに回復基調となっており、国内外で堅調に推移することを見込んでおります。「アサコール」につきましても国内外で堅調に推移することを見込んでおり、さらには2020年9月に発売した「フェインジェクト」が売上に寄与することを見込んでおります。また、コンシューマーヘルスケア事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から完全に回復するには時間を要することが予想されますが、引き続き新製品の投入を予定するなど、第3四半期以降の売上の回復を見込んでおります。これらのことから、下表の連結業績を見込んでおります。

	第66期	第67期（予想）
売上高	604億26百万円 （前期比 2.3%減）	610億円 （前期比 0.9%増）
営業利益	40億94百万円 （前期比 9.6%増）	43億円 （前期比 5.0%増）
経常利益	38億79百万円 （前期比 17.7%増）	39億円 （前期比 0.5%増）
親会社株主に帰属する当期純利益	29億25百万円 （前期比 15.3%減）	33億円 （前期比 12.8%増）

研究開発の状況

研究開発におきましては、Tillotts Pharma AGとの連携によるグローバル開発体制のもと、導入品を含めた新薬開発を推進してまいりました。

国内におきましては、スイスVifor(International)AGから導入いたしました鉄欠乏性貧血治療剤「Z-213」を、2020年9月に「フェインジェクト静注500mg」として発売いたしました。

「Z-100」につきましては、子宮頸癌を対象として、日本を含むアジア地域7カ国においてフェーズⅢ国際共同治験を実施しており、これまでに予定された患者登録をすべて終了しております。

「Z-338（アコファイド）」につきましては、小児機能性ディスペプシア患者を対象としたフェーズⅢを開始いたしました。

スイスVifor(International)AGから導入いたしました「ZG-801」につきましては、高カリウム血症を対象として、国内においてフェーズⅡを実施しております。

一方、海外におきましては、中国において「Z-206（アサコール）」が2020年4月に承認を取得し、発売の準備を進めております。

コンシューマーヘルスケア製品につきましては、引き続き西洋ハーブ製剤の開発を進めるとともに、新製品を順次発売いたしました。

研究開発パイプライン

新薬パイプラインの状況

I. 国内開発状況

(2020年11月4日現在)

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序 および 特長	起源
フェーズⅢ (アジア共同治験)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品
フェーズⅢ	Z-338／アコチアミド	ゼリア	小児機能性 ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ	ZG-801／Patiromer	ゼリア	高カリウム血症	陽イオン結合 非吸収性ポリマー	導入品

発売となった開発品

発売日	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序 および 特長	起源
2020年9月1日	Z-213／カルボキシマルトース第二鉄 (販売名:フェインジェクト®静注500mg)	ゼリア	鉄欠乏性貧血	静注鉄剤	導入品

II. 海外開発状況

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序 および 特長	起源
承認 (中国)	Z-206／メサラジン	ゼリア・Tillotts Pharma の共同開発	潰瘍性大腸炎	pH依存型放出調整製剤	自社(Gr)品
フェーズⅢ (欧州)	Z-338／アコチアミド	ゼリア	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅢ (アジア共同治験)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品

自社(Gr)品:自社グループオリジナル品

ご参考

フェーズⅠ(第Ⅰ相臨床試験)

動物実験を終えて効き目(有効性)と安全性が確認された「薬の候補」は、少人数の健康な方を対象に試験されます。安全性はもとより、どのくらいの時間で体内に吸収され、どのくらい体外へ排泄されるのかを調べます。

フェーズⅡ(第Ⅱ相臨床試験)

第Ⅰ相臨床試験で安全性が確認されたら、少人数の患者さんで「薬の候補」の効き目(有効性)、副作用(安全性)、投与量、投与方法などの適切な使用方法をプラセボ※と比較しながら調べます。

フェーズⅢ(第Ⅲ相臨床試験)

多数の患者さんに投与することで、「薬の候補」の最終的な効き目(有効性)、副作用(安全性)、および使用方法を調べます。その際、「薬の候補」と現在使われている他の薬あるいは、プラセボと比較する試験を行います。多くの場合、二重盲検比較試験と呼ばれる厳密な方法で実施されます。

※プラセボ　有効成分を含まず、外見や味などで「薬の候補」と区別がつかない偽薬

株主様ご優待のお知らせ

当社は、株主の皆様の日頃のご支援・ご協力への感謝の印として、株主優待を行っております。
当社株式1,000株以上をご所有の株主様にはA～G、7つのコースからご希望のいずれかを、
100株以上1,000株未満をご所有の株主様にはHコースをお届けいたします。
ご試用によって、当社グループの幅広い製品構成をご理解いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

Aコース

清涼飲料水・指定医薬部外品・
特定保健用食品

「アルミ缶入りドリンク・
ヘパリーゼ®Wセット」

Bコース

健康飲料

「コンドロビー®
濃縮液潤甦®（じゅんこう）」
2本セット

Cコース

化粧品・医薬部外品・
営業補助食品

「コンドロマックス®・
アポスティー®セット」

Dコース

コンドロイチン配合夜間集中美容液

「ZZ:CC®（ジージー・シーシー）
アドソーブエッセンス（30g）」
2本セット

Eコース

上質なうるおいを
実感する3品目

「IONAベーシック
スキンケア3点セット」

Fコース

コンドロイチン研究を活かした、
うるおい実感の上質スキンケア

「イオナRスペシャルケア
2点セット」

Gコース

健康補助食品

「シーアルパ®100」
180粒入り1個

Hコース

肝臓エキス・ウコンエキス
配合ドリンク

「ヘパリーゼ®W」10本

D,E,Fコースの製品はゼリアオンラインショップ（https://www.zeriaonline.com/）でお買い求めいただけます。
Gコースの製品は正規販売店「健康創造未来研究会会員店」（健創製薬株式会社ホームページ http://www.kenso-seiyaku.co.jp）でお買い求めいただけます。

財務諸表（連結）

四半期連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円、端数切捨て）

科目 ＼ 期別	前期末 2020年3月31日現在	当第2四半期末 2020年9月30日現在
[資産の部]		
流動資産	**35,020**	**36,752**
現金及び預金	9,005	9,113
受取手形及び売掛金	13,369	13,564
商品及び製品	5,466	6,574
仕掛品	1,282	1,211
原材料及び貯蔵品	2,813	3,578
その他	3,212	2,837
貸倒引当金	△130	△126
固定資産	**69,135**	**69,625**
有形固定資産	**23,125**	**23,816**
建物（純額）	6,817	7,139
土地	11,660	12,349
その他（純額）	4,647	4,327
無形固定資産	**29,848**	**28,715**
投資その他の資産	**16,162**	**17,093**
資産合計	**104,155**	**106,377**
[負債の部]		
流動負債	**41,070**	**42,902**
買掛金	1,587	1,609
短期借入金	29,705	34,848
その他	9,777	6,444
固定負債	**10,406**	**9,916**
長期借入金	5,470	4,866
退職給付に係る負債	1,123	1,180
資産除去債務	55	55
その他	3,757	3,813
負債合計	**51,477**	**52,818**
[純資産の部]		
株主資本	**49,264**	**49,556**
資本金	**6,593**	**6,593**
資本剰余金	**11,685**	**11,685**
利益剰余金	**44,832**	**45,434**
自己株式	**△13,846**	**△14,155**
その他の包括利益累計額	**3,246**	**3,838**
非支配株主持分	**168**	**163**
純資産合計	**52,678**	**53,558**
負債純資産合計	**104,155**	**106,377**

四半期連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円、端数切捨て）

科目 ＼ 期別	前第2四半期累計期間 2019年4月 1日から 2019年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2020年4月 1日から 2020年9月30日まで
売上高	30,317	26,809
売上原価	8,555	7,648
売上総利益	21,761	19,160
返品調整引当金戻入額	46	38
返品調整引当金繰入額	47	41
差引売上総利益	21,760	19,156
販売費及び一般管理費	20,021	17,558
営業利益	1,738	1,598
営業外収益	214	274
営業外費用	324	565
経常利益	1,628	1,307
特別利益	0	672
特別損失	1	1
税金等調整前四半期純利益	1,627	1,979
法人税等	395	589
四半期純利益	1,232	1,389
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,230	1,388

四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円、端数切捨て）

科目 ＼ 期別	前第2四半期累計期間 2019年4月 1日から 2019年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2020年4月 1日から 2020年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,335	1,209
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79	△4,347
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,159	3,167
現金及び現金同等物に係る換算差額	△158	79
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△61	108
現金及び現金同等物の期首残高	7,920	8,880
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,858	8,988

会社情報（2020年9月30日現在）

会社概要

創立	1955年12月
資本金	6,593,398,500円
社員数	1,704名（連結）
主な事業内容	1. 医薬品、医薬部外品、試薬の製造、販売および輸出入 2. 化粧品、健康食品、清涼飲料、衛生雑貨、医療機器の製造、販売および輸出入

役員

代表取締役会長兼CEO	伊部幸顕
代表取締役社長兼COO	伊部充弘
取締役副社長	遠藤広和
常務取締役	岸本誠
取締役	小森哲夫
取締役	野本亀久雄
取締役	森元誠二
取締役	加藤博樹
取締役	平賀義裕
取締役	河越利明
取締役	草野研治
取締役	岡澤有輝
常勤監査役	高見幸二郎
常勤監査役	石山佳治
監査役	中由規子
監査役	紙透大

事業所

- 本社
- 札幌支店
- 仙台支店
- 東京支店
- 北関東営業所
- 南関東営業所
- 名古屋支店
- 大阪支店
- 大阪第2営業所
- 中四国支店
- 福岡支店
- 中央研究所
- 埼玉工場
- 筑波工場
- 札幌物流センター
- 東京物流センター
- 埼玉物流センター
- 大阪物流センター
- 九州物流センター

主な子会社

- Tillotts Pharma AG（スイス）
- Tillotts Pharma AB（スウェーデン）
- Tillotts Pharma Ltd.（アイルランド）
- Tillotts Pharma UK Ltd.（英国）
- Tillotts Pharma Czech s.r.o.（チェコ）
- Tillotts Pharma Spain S.L.U.（スペイン）
- Tillotts Pharma GmbH（ドイツ）
- Tillotts Pharma France SAS（フランス）
- Pharmaceutical Joint Stock Company of February 3rd（ベトナム）
- ZPD A/S（デンマーク）
- ゼリアヘルスウエイ株式会社
- イオナ インターナショナル株式会社
- 健創製薬株式会社
- 株式会社ゼービス

株式情報（2020年9月30日現在）

株式の状況

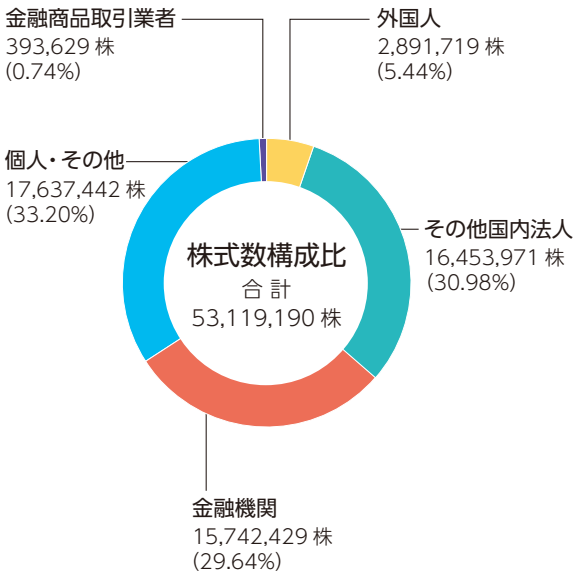
①発行可能株式総数	119,860,000株
②発行済株式総数	53,119,190株
③株主数	12,060名

大株主

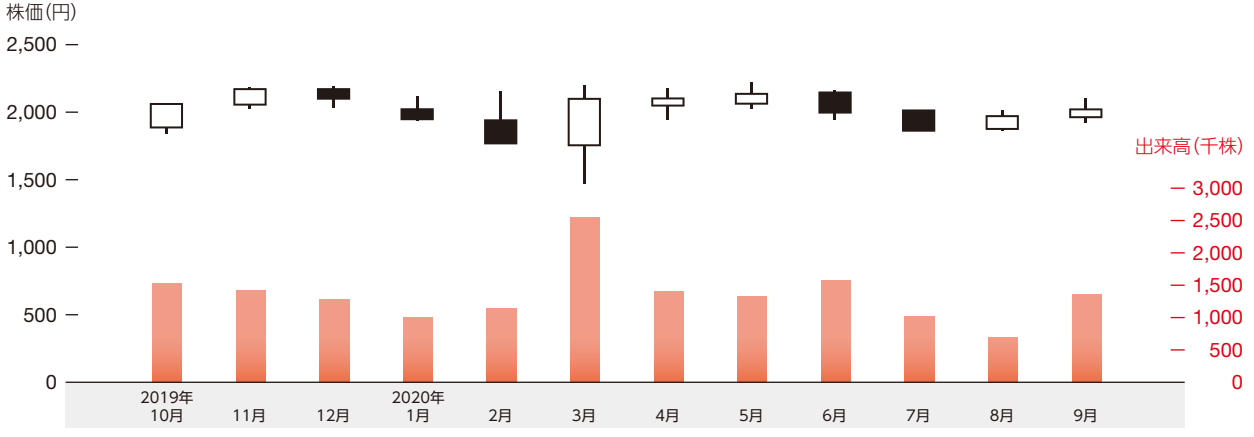
株　主　名	持株数(株)	出資比率(%)
有限会社伊部	4,741,847	10.3
株式会社三菱UFJ銀行	2,107,050	4.6
森永乳業株式会社	1,940,215	4.2
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,770,300	3.8
伊部幸顕	1,592,967	3.5
株式会社三井住友銀行	1,406,131	3.0
株式会社みずほ銀行	1,406,053	3.0
株式会社りそな銀行	1,182,385	2.6
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	966,700	2.1
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	944,560	2.0

(注)出資比率については、自己株式(6,980,224株)を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



株価および出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当　毎年3月31日 中間配当　毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先（電話照会先）	〒168−0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 電話　0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

- **住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について**
  株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
  なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **未払配当金のお支払いについて**
  株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

最新のIR情報は当社ホームページをご覧ください

当社ではスピーディーに正確な情報をご提供するため、ホームページを開設しております。株主・投資家の皆様向けのIR情報から最新のニュースまで幅広い内容となっておりますので、ぜひ一度、ご覧ください。

https://www.zeria.co.jp/

ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室
〒103-8351 東京都中央区日本橋小舟町10-11
TEL 03-3663-2351（代表）　FAX 03-3663-2352
03-3661-2080
https://www.zeria.co.jp/

健康づくりは幸せづくり
ゼリア新薬
ZERIA